

白鷺祭 V-station企画 出展！！



◀V仮面も学長と一緒に、万博誘致PRに協力しました！

万博を誘致しよう for 2025

2025年国際博覧会（万博）開催が実現するよう機運を高めるとともに、「2025年はこうなっているかもしれない!？」という未来予想パネルなどを展示して、来場者と共に2025年の社会を考えました。

国際映画上映会「HAFU」

V-station国際チームは、国際映画「HAFU」の上映会を開催しました。日本人と外国人との間に生まれたハーフの人たちが、普段どういった思いを持って過ごしているのか、映画の鑑賞を通して来場者の方々に知っていただきました。日本に住む私たち自身とも、改めて向き合うきっかけとなりました。

生命のメッセージ展

認定特定非営利活動法人 大阪被害者支援アドボカシーセンター等との共催で「生命のメッセージ展」を開催しました。犯罪・事故・いじめなどにより命を奪われてしまった犠牲者の等身大のパネルには、犠牲者に対する家族の思いが綴られており、のべ945名が来場しました。

いっどこで命が奪われるのか分からないので、1日1日を大切に生きようという声が上がりました。

また、白鷺祭でのチャリティー店舗による同センターへの寄付金額は40,190円となりました。

とっておきの音楽祭

障害のある人もない人も共に音楽を楽しみ、音楽の力で心のバリアフリーを目指し「とっておきの音楽祭」。白鷺祭では子供たちと楽器を作ったり、演奏をしたりしました。多くの子供たちが参加し、皆で音楽を楽しみました！
Enjoy music. Be friend with music!

▶街中での音楽祭開催に向けて、各所で活動PRしています！



12月の活動紹介

16日・第2回ご近所サミットinはびきの

大学周辺地域、また羽曳野市在住の人や市民活動などを行う人たちと学生とが集まり、地域の課題や羽曳野市の「良い所」などについて、考えを共有し、共に語り合い、これからのまちのよりよいあり方を考える交流の場です。

23日・第9回なかよしクリスマス会

地域の子ども達を大学に招いて一緒に遊ぶ交流イベントです。友好祭実行委員会、多くのクラブ・サークルと協力して、いろんな遊びや工作のブース、劇や演奏の発表などを企画します。子どもが好きな方、力を合わせて何かを作り上げるのが好きな方、ぜひ一緒に楽しみませんか？

V仮面焼き芋あん

白鷺祭で販売した、おなじみ「V仮面焼き」。秋限定の味として、芋あん入りの販売を行いました。



使用したサツマイモは、府大の農場で収穫されたもの。中百舌鳥にある和菓子店「ひさご屋」さん監修のもと、芋あんを作ることができました。

余ったサツマイモの行方とはいうと、11月のV-mateの日にて、芋餅にして美味しく頂きました。芋餅とは潰した芋と片栗粉と砂糖を混ぜて焼いたものです。スイートポテトの様でもありましたが…。みんなでワイワイ交流したり、芋餅を食べたり、楽しい時間を共有することができました。ごちそうさまでした！